

梶原林間会議2025共同宣言

「森林が紡ぐ、新しい空間、新しい未来」

私たちは、木という素材の可能性を最大限に引き出し、人と自然が調和する未来のデザインを創造することをここに宣言します。持続可能な社会の実現に向け、森林づくりに携わるすべての人々と連携し、新しい価値の創出に取り組みます。

1. 木の可能性を拡張します

最新の加工技術や構造デザインを活かし、より強く、より軽く、より柔軟な建築を生み出します。環境負荷の低減に貢献する木材の可能性を追求し、次世代の建築資材としての価値を高めます。

2. 人と空間の関係を再構築します

光、風、木の質感。それらが織りなす空間は、人の感性を豊かにし、新たな関係性を生み出す場となります。木の温もりがもたらす心地よさと、環境との調和を重視したデザインを追求します。

3. 企業の連携と技術革新を推進します

私たちは、それぞれの分野を超えた企業連携を模索し、木の可能性を拡張するための新たなイノベーションを推進します。企業が持つ知見と技術を結集し、未来の建築・社会システムを共に創り上げます。

4. 建築の枠を超えた木の価値を探求します

木が生み出すデザイン、プロダクト、空間の体験を広げ、ライフスタイルや文化全体に影響を与える存在にしていきます。

5. 次世代への継承と進化を重ねます

伝統的な木の文化を継承し、新たなテクノロジーと融合させ、未来のまち、未来の暮らしのあり方を更新し続けます。持続可能で豊かな森林づくりと木材利用を通じ、次世代によりよい環境を引き継ぐことを使命とします。

木がつくる未来は、私たちがつくる未来

ここに集うすべての人とともに、その可能性を探求し続けます。この共同宣言は、単なる理念ではなく、実践のための指針です。私たちは、木という素材を軸に、都市と自然、伝統と革新、人と空間の新しい関係性を築いていきます。これからの社会に求められるのは、環境と共生しながら進化する建築とデザインです。木の特性を最大限に引き出し、未来のライフスタイルや文化そのものをデザインしていきます。また、企業・自治体・研究機関が連携し、持続可能な未来を実現するための新たな枠組みを構築します。木材の利用を促進するための技術革新やビジネスモデルの確立に向け、積極的な協働を進めていきます。木を通じた未来の創造が、ここから始まります。

梶原林間会議2025

令和7年3月23日